

覚えていますか？ 林間学校

7月17日～20日、林間学校で福島県の裏磐梯へ行ってきました。まさか猛暑になるとは予想もしていなかった7月半ばの4日間でしたが、みなさん覚えてますか？

初日こそ多少雨に降られましたが、その後はずっと晴れました。晴天のもと、裏磐梯の自然を君たちはどのように感じたでしょう。あの緑豊かな自然は、磐梯山が噴火した1888年以降に形づくられたものです。自然の偉大さやそこでの人々の営みに想像力を働かせ、あらためて思い出してみてください。

磐梯山登山は、残念ながら後発3クラスが山頂に到達できませんでした。連休ということもあり、磐梯山には一般の登山者が多く、そのすれ違いに時間を要してしまいました。しかし、君たちはあいさつを交わしながら一般の方々に道をゆずることができました。山頂到達の達成感もさることながら、とくに集団での登山のマナーをきちんと身につけられたことは、それ以上に貴重な経験だったといえるでしょう。

一方で、食事や諸連絡の際に、なかなか静かにならず、注意される人が多かったのは残念なことです。集団で行動する際、ときにはちょっと個人のことを我慢して全体が見わたせるようになってほしいですね。

林間委員のみなさん、ご苦労様でした。広報・パンフの製作からキャンプファイアーの準備・進行、部屋のゴミ回収まで意欲的に働いてくれました。その中心になってくれた委員長と副委員長の感想を紹介させていただきます。

来年の林間学校の目的地は尾瀬ヶ原です。途中、本格的な山小屋に一泊することになります。みなさん、楽しみにしていて下さい！

林間委員長からのコメント

今年の林間学校では、時間がなく磐梯山の頂上には登れなかった。でもウォークラリーや飯盒炊さんやキャンプファイアーなどを楽しみました。ウォークラリーでは、ぼくの班が一位になりました。飯盒ではご飯がぐちょぐちょになってしまい、カレーは水っぽくなってしまった。でも、味はおいしかったです。1組では火をぼーぼーにしてご飯が黒こげになっていました。キャンプファイアーでは千馬先生が女装していました。きもちわるかったです。なぞかけ大会では6組が勝っていたのに、市原先生が2位の人に景品を出した。6組から「ひどーい」などブーイングが多発！このように林間学校を楽しみました。

林間副委員長からのコメント

今回はじめての林間どうでしたか？全体的には大きなケガをする人もおらず、楽しくすごせた人が多かった面から言えば、成功したのではないのでしょうか。キャンプファイアーも各クラスが出し物をして盛り上がり、先生方の協力によりいっそう楽しめたのではないのでしょうか。ぼくは、今回の林間で、集団行動においての一人一人の責任の重さ、個人から団体に対する影響の大きさを学びました。ふだんは話さない友達とも話をして、この人はこういう性格でどういうことを好むのか、どういうことを嫌うのかなどが分かり、友達が増えたような気がします。今回の林間で学んだことを来年の林間にいかして、楽しく学校生活をおくってください。

林間学校 フォトアルバム



山頂手前の弘法清水で昼食。



磐梯山の山頂。猪苗代湖がきれいでした。



飯ごう炊さん。ちょっと火が強いな！？



ウォークラリー。質問「吊り橋の長さは？」



やっぱりみんなTVが好きなのね。



「あんたたち、どこ見てんのよ〜。」神は言った。